

**不適合情報**

2021年10月5日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

## 1. G I グレード 0件

## 2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	その他	放射線業務従事者電離健康診断を未受検だった社員を確認した。事象確認後に電離健康診断を実施し、健康に障害がないことを確認済み。調査の結果、退職した社員の再雇用にともない、健康診断主管グループにおける対象者の抽出漏れ、ならびに当該社員所属グループ管理者の確認漏れが重なったことが原因と判明。確認体制の見直しを実施済み。なお、本件について労働基準監督署に報告済み。	2021/09/30	—

## 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(A)油ポンプメカニカルシールからの油漏えい量が、管理値を超えていることを確認した。当該メカニカルシールを交換。なお、ポンプの油圧、油分離器の油量は通常範囲で、冷凍機の運転に影響なし。	2021/09/29	
2	2号機	中央制御室において、原子炉圧力容器温度記録計の記録紙交換後に紙詰まりが発生していたことを確認した。記録紙を復旧し測定記録を確認したところ、未記録の時間があることを確認した。なお、未記録時間帯においては計器で指示値を確認しており、問題がなかったことを確認済み。	2021/10/01	
3	その他	大湊側給水設備ろ過水移送ポンプ(A)点検後の安全処置復旧作業時、ろ過水移送ポンプ(A)吐出圧力計元弁ハンドルの破損を確認した。類似箇所を点検したところ、ろ過水移送ポンプ(B)吐出圧力計元弁ハンドルの破損も確認した。当該ハンドルを交換。	2021/09/29	